

# 幕末から明治期の窯跡調査結果

## 三光焼出土品の地元展示会



新発田市上三光には、白土鉦山跡があり大正期に三光焼という窯がありました。江戸末期から明治にかけても窯があったことから、新潟県立歴史博物館では令和5年5月に窯跡の発掘調査を行いました。思いのほか、たくさんの遺物が出土しました。

そこで、このたび、整理分類した出土品を県立歴史博物館との共催で、移動展として地元で展示することになりました。

当時はどのような技術で、どのようなものを焼いていたのか、また、どのような時代であったのか・・・、ぜひ、出土品から歴史の断面をご覧くださいただければ幸いです。

### 県立歴史博物館移動展 「三光石とやきもの」

● 日時:10月14日(土)~11月12日(日)  
下記日にちの10:00~16:00

※ 開館日:10/14・15・18※・20・21・22・25※  
27・28・29※

11/1※・3・4・5・8※・10・11・12

※ 印は午後のみ

※ 最終日の12日には、会場の古民家を  
上三光巡りのイベントでも利用しています。

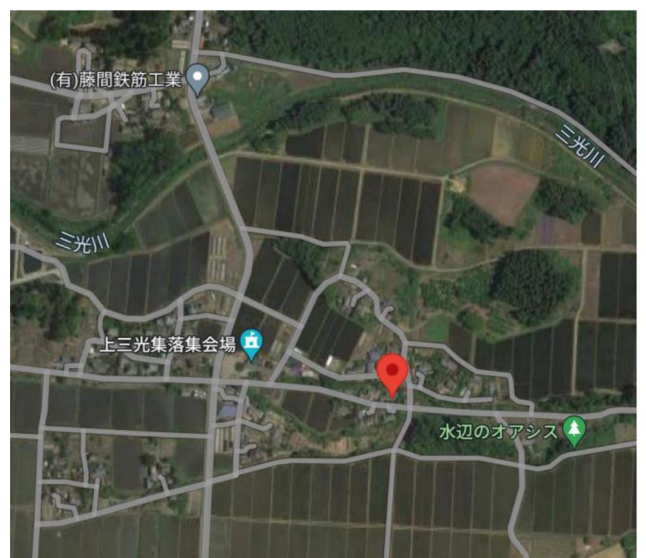
● 場所:蔵のある古民家「雅蔵」(新発田市上三光623)

● 入場無料

● 問い合わせ:

090-5434-3185(上三光清流の会 小柳)

● 主催:上三光清流の会・新潟県立歴史博物館  
協力:たけまた地域再生プロジェクト



会場の古民家は、上三光集会場から約200m先で蔵のある家です。

※ 駐車台数が限られますので、  
集会場の駐車場をご利用ください。